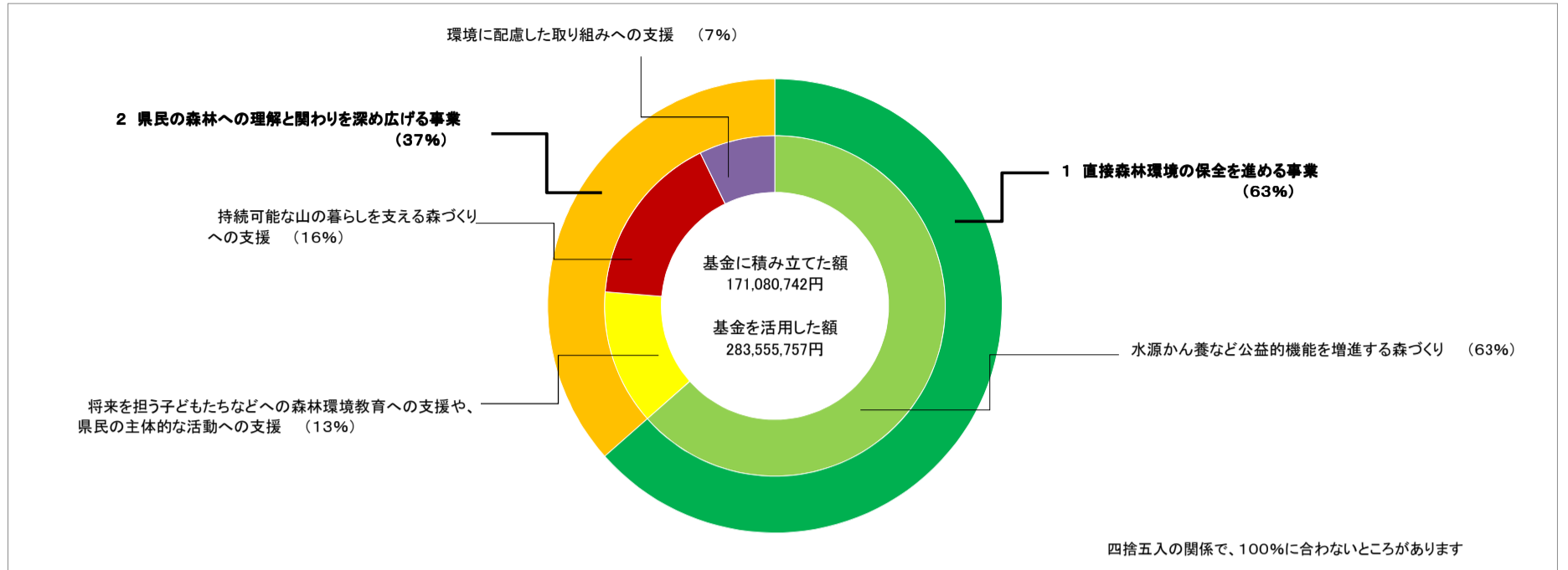


# 平成24年度 森林環境税の活用について（決算額）

県民の皆様からお預かりした森林環境税で、森林の公益的機能を高めるための間伐や、シカ被害対策などの「1 直接森林環境の保全を進める事業」と、小中学校などで行われる森林環境学習や「こうち山の日」の取り組み、公共的施設の木質化などの「2 県民の森林への理解と関わりを深め広げる事業」の2つの事業を柱に取り組みました。



## [ 内 訳 ]

(一) 一般財源 (入) 繰入金 (財) 財産収入 (寄) 寄附金収入

■基金に積み立てる額		171,080,742円	
事業名	決算額	内容	内訳
森林環境保全基金積立金	171,080,742円	森林環境保全のための森林環境税の経理を区分するとともに、森林環境税による事業を計画的、効率的に実施するため、その税収相当額を基金に積み立てました。	森林環境保全基金積立額 171,080,742円
	(一) 169,174,896円		・森林環境保全基金造成 169,174,896円
	(財) 632,929円		・運用益積立額 632,929円
	(寄) 1,272,917円		・寄附金 1,272,917円

(一) 一般財源 (入) 繰入金 (財) 財産収入

■基金を活用する額		283,555,757円	
事業名 (担当課名)	決算額	内容	内訳
1 直接森林環境の保全を進める事業	180,003,758円		
	(入) 180,003,758円		
(1) CO <sub>2</sub> 吸収や水源かん養など公益的機能を増進する森づくりの推進	180,003,758円		
①みどりの環境整備支援事業費	26,357,130円	CO <sub>2</sub> 吸収機能の高い人工林（11～35年生）の間伐を促進します。	みどりの環境整備支援交付金 26,357,130円
(林業振興・環境部 林業改革課)			
②公益林保全整備事業	142,426,400円	水源かん養機能等公益的機能が高い人工林（11～45年生）の保育間伐を推進することで、荒廃森林の発生を防止し、森林の持つ公益的機能が効果的に発揮されるよう森林の整備を行いました。	公益林保全整備事業費補助金 142,426,400円
(林業振興・環境部 林業改革課)			
③森林保全ボランティア活動推進事業費	1,820,418円	森林整備を実践する森林ボランティア団体の設立や間伐などの活動を支援し、適正な森林管理を促進しました。	森林保全ボランティア活動推進事業費補助金 1,396,433円 ・機械器具支給及び木材利用機械補助 円 ・地域通貨券等実施 円 森林保全ボランティア作業安全研修委託料 423,985円
(林業振興・環境部 林業環境政策課)			
④シカ広域捕獲対策事業費等	9,399,810円	ニホンジカの生息密度が高い地域において、広域での連携捕獲やその対策への取り組みを行うとともに、山岳地でニホンジカを捕獲するためのわな（通常よりも軽量化した箱わな）を開発しました。	シカ広域捕獲推進事業費補助金 7,404,810円 シカ捕獲技術改良事業委託料 1,995,000円
(文化生活部 鳥獣対策課)			
2 県民の森林への理解と関わりを深め広げる事業	103,551,999円		
	(入) 103,551,999円		
(1) 将来を担う子どもたちなどへの森林環境教育への支援や、県民の主体的な活動への支援	36,409,349円		
	13%		
①こうち山の日推進事業費	10,817,897円	県民一人ひとりが森林や山を守る活動の重要性に対する理解と関心を深めていただくための「こうち山の日（11月11日）」を中心に、県民が主体となって行う活動を支援しました。	こうち山の日推進事業費補助金 8,996,000円 こうち山の日県民参加支援事業委託料 1,821,897円
(林業振興・環境部 林業環境政策課)			
②人づくり推進事業費	919,470円	森林・林業関係の高等学校の生徒に対し林業関係の資格取得を推進し、担い手となる人材の確保につなげました。	車両系及び可搬式林業機械研修 919,470円
(林業振興・環境部 森づくり推進課)			
③環境学習推進事業費	1,521,060円	平成22年度に開催した「全国生涯学習フォーラム高知大会」における「環境フォーラム」での提言を受け、NPO等の団体や学校、青少年団体が連携した自然体験活動や環境学習を推進しました。	指導者養成研修等委託料 660,000円 事務費 861,060円 事務費
(教育委員会事務局 生涯学習課)			
⑤森林環境保全事業費	1,240,965円	高等学校の行う森林環境学習を支援しました。	事務費 1,240,965円
(教育委員会事務局 高等学校課)			
⑥山の学習総合支援事業費	14,016,212円	小中学校の行う森林環境学習を支援します。また、森林環境学習の指導者（山の一日先生）を派遣する団体を支援しました。	山の学習支援事業費補助金 9,063,630円 山の一日先生派遣事業費補助金 4,703,000円 学校林等整備事業費補助金 249,582円
(林業振興・環境部 林業環境政策課)			
⑦森づくりへの理解と参加を促す広報事業費	6,968,735円	森林の関心の高い方に限らず、幅広い県民を対象に、森林環境税の目的や使いみちなどや森林の大切さなどをPRしました。	パンフレット等作成委託料 253,050円 森林環境税情報誌作成等委託料 6,664,476円 情報誌事務費 51,209円
(林業振興・環境部 林業環境政策課)			
⑧運営委員会等開催費	925,010円	県民意見の反映や透明性を確保するための運営委員会を開催します。また、「木の文化」の取り組み意欲を高めるため「木の文化賞」の表彰を行いました。	運営委員会開催等事務費 691,779円 「木の文化賞」開催事務費 233,231円
(林業振興・環境部 林業環境政策課)			
(2) 持続可能な山の暮らしを支える森づくりへの支援	46,692,000円		
	16%		
①木の香るまちづくり推進事業費	46,692,000円	県内の幼稚園、保育園、小中学校、公共的施設の行う木を活用した取り組みを支援しました。また、公共的空間の内外装に県産材を活用した整備を支援しました。	木の香るまちづくり推進事業費補助金 46,608,000円 事務費 84,000円
(林業振興・環境部 木材産業課)			
(3) 環境に配慮した取り組みへの支援	20,450,650円		
	7%		
①希少野生植物食害対策事業費	8,980,650円	ニホンジカによる希少野生植物の食害被害を防止するため、現状調査や防護ネットを設置しました。	調査業務委託料 2,417,100円 防護柵設置業務委託料 2,710,050円 防護柵設置箇所モニタリング調査委託料 3,853,500円
(林業振興・環境部 環境共生課)			
②排出量取引（CO <sub>2</sub> 吸収）プログラム等認証事業費	11,470,000円	本県の森林資源を温暖化対策に活用するため、高知県J-VER制度の県内森林吸収プロジェクトの県認証に関する予備審査及び県オフセット・クレジットセンターの運営を外部に委託し、CO <sub>2</sub> 吸収による地球温暖化対策を進めました。	プログラム認証センター運営等委託料 11,470,000円
(林業振興・環境部 環境共生課)			